

看護部

=看護部理念=

やさしさのある確かな看護をとどけます



看護の基本は、患者さんと看護を提供する側の信頼関係です。信頼される看護師は、豊かな人間性と専門的知識やエビデンスをもとに、確かな看護の提供ができるよう学び続けることが大切です。当院を訪れる患者さんや地域の人々のために、心を込めたやさしさのある確かな看護を提供したいと考えています。



患者さんと医療者が
ともに満足する医療を目指します



= 病院理念 =

病院概要

病院名称：国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院
開設：1939年6月12日
病院長：高橋 健一
看護部長：滝口 由紀子
病床数：565床
職員数：1,315名(2026年4月現在)
診療科：33科
病院機能：がん診療連携指定病院、地域医療支援病院、DPC特定病院群、神奈川県災害拠点病院、神奈川県DMAT指定病院、日本医療機能評価機構 認定病院(3rdG.Ver.2.0)

病院データ (2025年度)

外来患者数：平均 1,213 人/日
入院患者数：平均 469 人/日
平均在院日数：9.5 日
救急車搬送件数：8,280 件/年
手術件数：6,806 件/年

看護部長あいさつ

私たち看護部は、「やさしさのある確かな看護をとどけます」の理念のもと、患者さん一人ひとりに寄り添う看護を大切にしています。高度化する医療の中で、患者さんやご家族の不安や思いに耳を傾け、尊厳を守りその人らしい生活を支えることが看護の原点であると考えています。また、急性期の現場では、状況を的確に捉える「判断力」、変化を先読みする「予測力」、多職種と連携して最適なケアを組み立てる「調整力」、そして最善のケアを生み出す「創造力」が求められます。これらの力を看護実践の基盤として育み、日々のケアに生かしています。

私は、当院で多くの経験と学びを重ねながら成長してきました。悩みながらも前を向くことができたのは、温かく支え合う仲間との存在でした。その支え合う文化は、今も引き継がれています。そして教育と実践を結び付けながら、安心して成長し続けられる教育体制のもと、働く仲間たちがやりがいを持ち「この病院で働けてよかった」と感じられる職場でありたいと考えています。

看護部概要

看護職員数：709 名 (2026 年 4 月現在)
看護配置基準：急性期入院基本料 (7:1)
看護方式：パートナーシップ・ナースング・システム® (PNS®)
勤務体制：変則2交替 (一般病棟)
勤務時間：38 時間 45 分/週
休日：4 週 8 休・祝祭日は振替休日扱い

スペシャリスト

2026年4月現在

認定看護師 26名

- 集中ケア
- 救急看護
- 脳卒中看護
- 認知症看護
- 手術看護
- 皮膚排泄ケア
- 感染管理
- 緩和ケア
- がん化学療法看護
- がん性疼痛看護
- がん放射線療法看護
- 慢性心不全看護
- 透析看護

専門看護師 4名

- 慢性疾患看護
- 感染症看護
- 精神看護
- がん看護



特定の分野で
高い専門性を発揮する
先輩がいるよ！

タイムリーで
高度な医療処置を
提供します！

特定行為研修 修了看護師 13名

2025年4月より特定行為研修
指定研修機関に認定



チーム医療

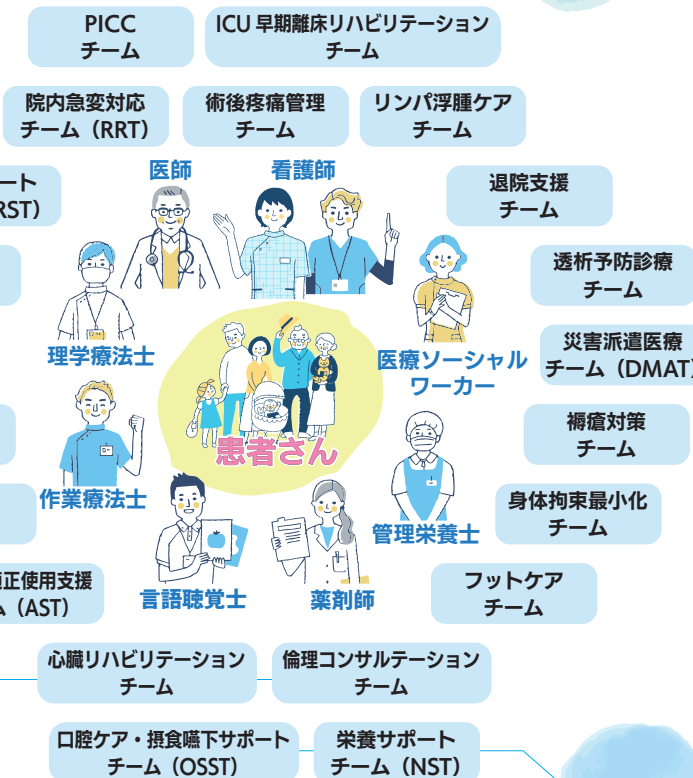
患者さんに最善の治療や療養環境を提供できるよう、多職種が協働してチーム医療活動を展開しています。その中で、看護の専門性が発揮されています。



ICT(感染制御チーム)、AST(抗菌薬適正使用支援チーム)のメンバーとして、日々の感染対策やアウトブレイクの対応などに携わっています。最近では特定行為研修を修了し、NST(栄養サポートチーム)の活動にも参加しています。チーム活動の中で、現場の皆さんとコミュニケーションを大切にしながら、「一緒に考えること」「相談しやすい存在であること」を心がけています。それぞれの専門性を活かしながら、チームでより良い医療を提供できるよう日々取り組んでいます。



心臓リハビリテーションチーム、倫理コンサルテーションチームに所属しています。心不全や糖尿病などの慢性疾患の患者さんに対して医師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士など多職種でチームを組み、入院・外来の場で療養指導を行っています。看護師は患者さんの思いや生活の実情を把握し、それをチームに届ける橋渡し役として関わることが多いです。職種の壁を越えて、入院中から退院後の生活を見据え、「その人らしい療養」を一緒に作れるように日々取り組んでいます。



OSST(口腔ケア・摂食嚥下サポートチーム)、NST(栄養サポートチーム)に所属し、多職種と連携しながら患者さんの「食べる」を支える活動に携わっています。口腔機能や嚥下機能の評価、口腔ケア支援、食事形態の調整、栄養状態の評価・改善などを通して、一人ひとりに適した関わりを行っています。患者さんが安心して食事を楽しみ、回復に繋げられるよう取り組んでいます。

新人教育

教育理念

やさしさのある確かな看護を基盤とし、専門性・自律性を発揮し、高度急性期医療に貢献できる看護職員を育成します

教育方針

- ・看護実践能力を段階的に修得し、安心・安全な高度急性期医療の提供ができる看護職員を育成します
- ・豊かな人間性と倫理観を備え、多様性や変化を受け入れる柔軟性と、チーム医療の中で協働ができる看護職員を育成します
- ・ワークライフバランスを図りながら能動的に学び続け、自身のキャリア発達ができる看護職員を育成します

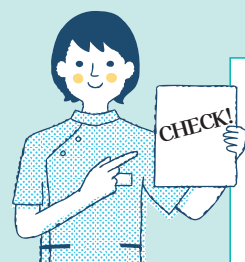
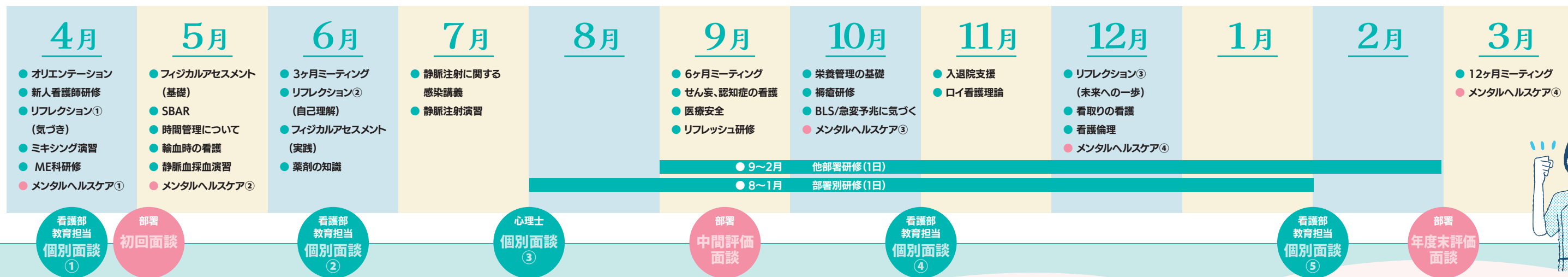
Off-JT

同期と共に悩み、笑い、前を向く。
共に歩む仲間がいるから、成長できる。

OJT

患者さん、ご家族、先輩看護師、多職種スタッフ、
たくさんの関わりの中で、日々看護について学びを深める。

1年目年間研修スケジュール



PNS®

パートナーシップ・ナーシング・システム



看護師が2人1組で患者さんを担当し看護を実践します。患者さんにより安全・安楽なケアが提供でき、看護師にとってもお互いの看護実践に触れる機会となり、教育的効果が高まると考えています。

フレッシュパートナー

新人看護師をサポート



新人看護師は、年間パートナーを組んでいる先輩たちに“3人目”として入ります。『フレッシュパートナー』と呼ばれるその2人の先輩が主体となり、年間を通して新人看護師の成長を丁寧に支援します。

勤務体制

変則2交替 (一般病棟)	日勤	8:30~(休憩60分)~17:15	
	E 勤	8:30~(休憩60分+30分)~19:30	
	夜勤		19:00~(仮眠休憩120分+休憩)~翌日9:30

※ 部署によって、夜勤時間が異なります(17:00~翌9:00等)。

横浜南共済病院

キャリアラダー構成要素

看護師として成長していくために必要な『看護実践能力』を大きく4つの構成要素から評価します。
自身の能力を俯瞰し、段階的な成長を目指します。

自己教育・研究能力

- ・能動的に学び続ける力
- ・リフレクション力

専門的・倫理的・法的な実践能力

- ・アカウンタビリティ
- ・倫理実践
- ・法的実践

組織的役割遂行能力

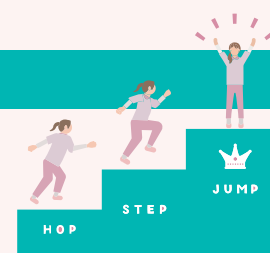
- ・リーダーシップとコミュニケーション力
- ・共に学び成長する力
- ・創造的な思考で行動できる力

臨床実践能力

- ・ニーズを捉える力
- ・ケアする力
- ・協働する力
- ・意思決定を支える力

キャリアラダー

新人看護師は1年間かけてキャリアラダー1取得を目指します。個々の能力を伸ばし、持てる力を発揮できるように部署 - 看護部教育担当(専任) - 看護部が連携して支援していきます。成長のその先には、様々な可能性が広がっています。



ラダーレベルV

組織の中で変革を恐れず行動し、チーム医療の要となり、創造性を発揮した看護を実践する

ラダーレベルIV

幅広い視点で柔軟に対応でき、熟練した看護を実践し、チーム医療を推進する

ラダーレベルIII

個性性を考慮した看護を実践し、リーダーシップを発揮する

ラダーレベルII

自立して日常的な看護を実践し、メンバーシップを発揮する

ラダーレベルI

指導を受けながら基本的な看護手順やマニュアルに沿って看護を実践する



Café CORE:パン屋さん

たくさんの種類のパンを販売しています。ドリンクや期間限定メニューもあり、毎日良い香りに癒されます。



クラブ活動

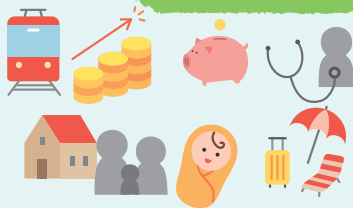
文科系、スポーツ系、同好会など様々な団体がおり、興味があれば院内スタッフどなたでも入部可能です。



院内イベントなど

日帰り職員旅行、BBQ大会、ビアパーティなど豊富な院内イベント！その他福利厚生としてKKR宿泊施設利用補助などがあります。

複利厚生



職員宿舎(新卒のみ)

単身者向けワンルームマンションを1棟借り上げて看護師寮として使用しています。バス・トイレ別、エアコン・照明器具完備、宅配ボックスあり。遠方の方から優先入居となります。



保育園

併設された「みなみ保育園」は乳児～就学前までのお子さんの保育を行い、育休復帰後の両親が安心して働ける環境を整えています。24時間対応のため夜勤も可能です。

地域とのつながり



みなみフェスタ

地域の皆様に病院を知っていただき、病院職員とのふれあいの場をもつことを目的に毎年開催しています。



ゴミゼロ活動など

『ゴミゼロ活動』や病院外周を緑豊かな通りにする『花と緑のプロジェクト』に取り組んでいます。



横浜市みどりアップ事業

横浜市の「横浜みどりアップ計画」事業に参画し、六浦東地区町内会や関東学院大学との共同プロジェクトを実施しています。



電車:京浜急行電鉄 追浜(おっぱま)駅下車 徒歩7分

バス:京浜急行バス 瀬ヶ崎(横浜南共済病院前)下車 徒歩1分

～都心部主要駅から京浜急行「追浜駅」まで～

- ・横浜駅から京急本線特急で約20分
- ・品川駅から京急本線特急で約45分
- ・新宿駅から湘南新宿ライン・京急本線特急で約1時間
- ・渋谷駅から湘南新宿ライン・京急本線特急で約1時間
- ・羽田空港から京急空港線・京急本線特急で約50分

当院の様子はここから!

病院 HP



看護部 HP



インターンシップ



看護部ブログ



先輩の声



募集要項



国家公務員共済組合連合会
横浜南共済病院

〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東1-21-1
045-782-2101(代表)